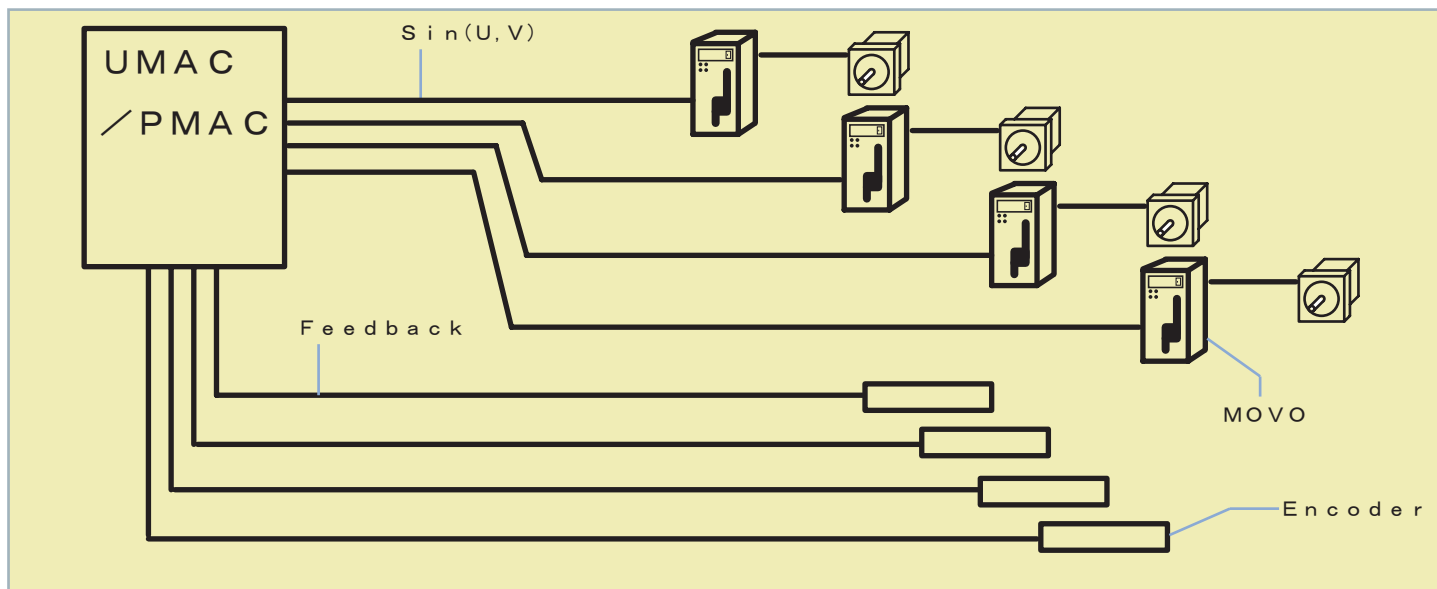


構成例



シリアル2相電流指令モード

汎用モータドライバ MOV O・ムーボ のシリアル入力ポートを使ってUMAC / PMACなどのモーションコントローラからモータ電流を操作することができます。
 MOV Oシリアル2相電流指令モードでは、3相モータ電流指令をU, V 2相形式で受け取りベクトル制御をします。指令を2相形式で伝達することにより、通常モータドライバにも必要とされる電気角管理のためのポールセンサやエンコーダ信号は不要となり、システム構成がよりシンプルになります。

■ 主な仕様

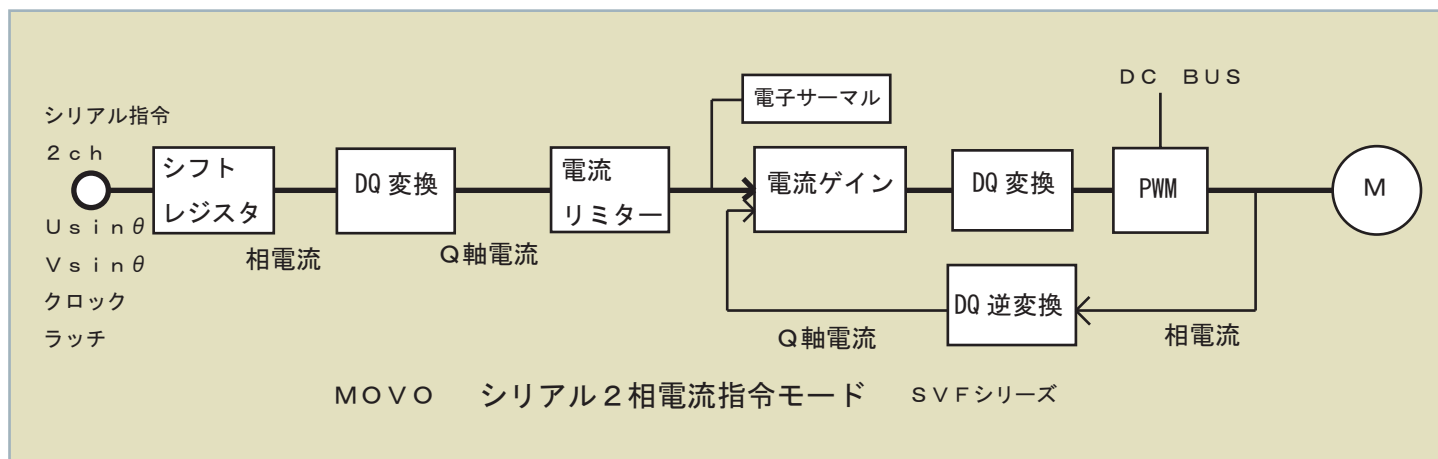
モーションモード	S R I シリアル2相電流指令モード
アナログ入力ポート	2チャンネル、差動 / シングルエンド
入力指令データ	16ビット (DSPモデル)、12ビット (ベースモデル)
制御方式	DQベクトル制御
電流検出AD分解能	16ビット高速ΣΔ方式
PWM周波数	15~40KHz (DSPモデル)、15 / 20KHz (ベースモデル)
PWM分解能	7n秒
電流制御サイクル	PWM周波数に同期
電流応答	1. 5KHz (ベースモデル)、3KHz (DSPモデル)
出力	100W~8KW MOV Oパワークラスを参照ください。

■ 特長

- ・ベクトル制御
シリアル指令を一旦DQ変換してからベクトル制御をするので、シリアル直接制御のような力率補正の必要がありません。
- ・高性能ΣΔAD
出力電流検出は高速・高分解能ΣΔAD方式により、アナログにせまる分解能です。
- ・モータ保護機能
トルクリミット、電子サーマル、バス電圧管理などの各種保護機能を備えて安全にモータを駆動することができます。
- ・電流ゲインチューニング
電流ゲインを選定する支援機能として、オートチューニング、ゲイン自動計算機能を内蔵しています。

注 : UMAC / PMACは株式会社ピーマック・ジャパン様の商品です。

MOV O内部構成



MOV Oパワークラス

100V 単相

定格電力 (W)	80	160	262	436	654
定格電流 (A)	0.8	1.6	2.5	4.2	6.3
SVF	SVFM1	SVFM2	SVFM4	SVFM6	SVFM8

過負荷耐量：各モデル共通 250% 30秒

オプションにて 24/48V DC入力に対応します（定格電力は電源電圧に比例して低減します）

200V 単相

定格電力 (W)	160	262	436	727	1,090
定格電流 (A)	0.8	1.3	2.1	3.5	5.3
SVF	SVFH1	SVFH2	SVFH3	SVFH5	SVFH8

過負荷耐量：各モデル共通 250% 30秒

200V 3相

定格電力 (KW)	2	4	8
定格電流 (A)	7.5	15	30
SVF	SVFH10	SVFH20	SVFH40

過負荷耐量：各モデル共通 200% 30秒



servan サーボランド株式会社

〒229-0031 神奈川県相模原市相模原 4-3-14
相模原第一生命ビル7F

TEL 042-756-8500 FAX 042-756-9236

<http://www.servoland.co.jp/>

sales@servoland.co.jp